



Layered intrusion

これは層状貫入岩体と呼ばれるが、日本には典型的なもののみられない。先カンブリア地塊に多く産出し、白金、ニッケル、クロム鉄鉱などの鉱物資源を伴うことが多く、貴重な岩石である。マグマが、固結する時に重い鉱物から沈積する為に layering が生じ、特定の成分が濃

集する。写真はカナダ、シブガム地域の先カンブリア時代のもので、黒色部は磁鉄鉱、含Vチタン鉄鉱、輝石など、白色部は斜長石からなる。写真(上)は右側が上位、小断層で切られる白色岩脈はグラノフィア。スケールは17.8cm。(石原舜三)

